

▶株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月に開催
剰余金の配当基準日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関
同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
(お問合せ先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話(通話料無料)0120-094-777
公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL <http://www.g-7holdings.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数 100株
上場金融商品取引所 東京証券取引所(証券コード7508)

当社に関する情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.g-7holdings.co.jp/>



オートボックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 **G-7** ホールディングス

本社 〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台3丁目1番地の6
TEL 078-797-7700 FAX 078-797-7710



ご 注 意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店においてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



おかげさまで40周年

株 主 通 信

第41期 年次報告書

平成27年 4月1日～平成28年 3月31日

オートボックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 **G-7** ホールディングス

新たな中期経営計画のもと 更なる企業価値の向上を目指し 力強く事業を推進します。

このたびの熊本地震で被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復興を心からお祈り申し上げます。
当社グループは、当期に創業40周年を迎えました。今後も株主の皆様へ支持される企業であり続けるために、既存事業の活性化を図りながら、新規事業や海外事業の展開を加速し、持続的な成長を目指してまいります。



代表取締役会長 木下 守 代表取締役社長 金田 達三

▶財務ハイライト



Q 当期の業績と主な要因について お聞かせください。

A 第41期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）は、「経費削減、一人当たり生産性向上、適正在庫」のグループ方針の下に、既存店の収益力強化とG-7モールフェスティバル等のイベントによる販売促進に力を注ぎました。その結果、売上高103,895百万円（前期比17.7%増）、営業利益3,028百万円（同31.3%増）、経常利益3,220百万円（同28.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,867百万円（同46.7%増）と増収増益になりました。

好業績となった要因といたしましては、一昨年の消費税増税による高額



G-7モールフェスティバル

品の買い控えが一段落し、オートボックス・車関連事業の売上が向上したことや、業務スーパーの既存店活性化策が功を奏し、売上が伸長したことが挙げられます。

オートボックス・車関連事業では、オートボックスが暖冬によってスタッドレスタイヤ・ホイールの売上が低調に推移しましたが、車検・板金等のサービス部門や車販売・買取部門が好調に推移し、前年同期比を上回る結果となりました。バイクワールドについては、国内に3店舗、海外1店舗を新規出店したものの、屋号変更による認知不足もあり、減収減益という結果になりました。

業務スーパー・こだわり食品事業におきましては、「安心・

安全な業務スーパーオリエティの商品を、お求めやすい価格で提供する」という業務スーパーの販売姿勢を徹底した結果、多くの消費者の支持を集め、



業務スーパー・めぐみの郷 サザンモール六甲店

既存店舗の売上高が前年比6.7%増と伸長。加えて新規店舗も売上増に大きく寄与いたしました。一方、昨年6月に子会社化した精肉専門店「テラバヤシ」は業務スーパーと「めぐみの郷」に併設する形態で出店し、多くの顧客を集めて売上を伸ばしました。こだわり食品事業につきましては、新規取引先の開拓や、全国から厳選した付加価値の高い商材が人気を博し、業績アップに貢献しています。

その他事業に関しては、昨年子会社化した(株)G-7ミートテラバヤシのFC事業である健康体操教室「カーブス」と室内ゴルフスクール「ステップゴルフ」が加味され、同事業の売上増につながりました。「めぐみの郷」は、従来の委託販売から買取販売に変更したことにより、売上高は伸びましたが、新規出店による経費増と販売方法変更の影響により減益となりました。しかしながら、今回の「めぐみの郷」の出店は、従来の大型店舗のみならず、大型商業施設内でのテナント出店や小型店舗など、新たな出店形態のモデルケースとなり、来期には増収増益が見込める事業となっています。

**Q 来期以降の目標と取り組みについて
お聞かせください。**

A 当期を最終年度とする中期経営計画では最終目標数値を売上高1,000億円、経常利益40億円と設定しておりましたが、結果として売上高は達成したものの、経常利益は及びませんでした。第42期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の連結業績目標を改めて、売上高1,150億円（前期比10.7%増）、営業利益37億円（同22.2%増）、経常利益40億円（同24.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益21億円（同12.5%増）という目標を定めました。

この目標を実現するために、グループの今期テーマであ

る「売上確保、粗利率UP、在庫コントロール、経費コントロール」を実践し、人づくり、組織づくりを進めるとともに、国内外の事業基盤の構築に向けて経営体制を強化していきます。

さらには、創業45周年にあたる平成33年3月期を最終年度とする新たな中期経営計画を策定し、連結売上高1,700億円、経常利益70億円という数値目標を定めました。オートバックス・車関連事業では車関連用品の販売のみならず、車販売・買取、自動車保険、整備・車検・板金・塗装・洗車・給油等のサービスのニーズに応え、トータルカーライフサポートを提供します。業務スーパー・こだわり食品事業では、各地域の市場動向を勘案した店舗展開と

同時に、精肉や青果物の他、生活に密着した付帯メニューの充実と、「めぐみの郷」や「テラバヤシ」などのグループ内店舗のコラボレーションによる出店を加速し、相乗効果の発揮を目指します。今後のグループの成長の鍵を握る海外事業では、オートバックスやバイクワールドをマレーシア、タイ国内のみならず、東南アジア全域で多店舗化して知名度アップを図ります。また、台湾にオープンした「申かつだるま」、平成28年4月にシンガポールにオープンした「業務スーパー」と「めぐみの郷」などの知名度と収益アップを図りながら、海外における当社グループの主力事業に成長するよう注力してまいります。

**Q 株主の皆様へのメッセージを
お願いします。**

A 当社グループは今年、創業40周年という区切りの年を迎えました。10年、20年先を見据え、今後も経営の基本理念である「社会貢献」「自己実現」「願望実現」を目指すとともに、積極的な事業展開と利益重視の経営を推進し、持続的な成長を図ってまいります。なお、当期の配当につきましては、中間配当金を1株あたり17円、期末配当金は、普通配当として1株につき17円、40周年の記念配当として13円の合計30円（年間47円）といたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を頂戴いたしますよう、心よりお願い申し上げます。

▶ 2020年グループ連結売上 中期経営計画



TOPICS

創業40周年記念式典を開催

昭和50年10月に兵庫県加古川市に「オートセブン加古川店」をオープンし、平成27年10月に創業40周年を迎えました。去る、平成28年6月5日神戸ポートピアホテルにて、G-7グループを支えてくださった約560名のお取引先、金融機関等、関係者のご臨席を賜り、創業40周年記念式典を開催いたしました。

式典では、木下 守会長がご列席の皆様、ご支援いただいた方々に対し、グループ成長にお力添えいただいたことへの感謝と成長したG-7グループについて報告させて頂きました。また、

金田 達三社長から、G-7グループの未来について、また、その目標に向かって、何をすべきか、どうチャレンジしていくかをご披露させて頂きました。



G-7グループは100年企業グループを目指し、株主の皆様のご理解を得ながら、更なる発展と進化を進めてまいります。

新店舗
情報

顧客生涯価値の増大を目指し、 楽しく豊かな暮らしを応援する幅広い事業を展開。

オートバックス

トータルカーライフを目指して

平成27年10月に車買取・販売の「オートバックスカーズ習志野台店」を千葉県に、平成27年11月にセルフガソリンスタンドの「オートバックスエクスプレス真庭店」を岡山県に、また平成28年2月に「オートバックスエクスプレスNEW土山店」を兵庫県にオープンいたしました。『クルマのことならオートバックス』とお客様から支持・信頼される活動の実践」という当グループ方針に基づき、カー用品、車の買取・販売、車検・整備、板金・塗装・保険など、クルマのことなら何でもご相談いただける店舗展開を目指してまいります。



オートバックスエクスプレスNEW土山店

テラバヤシ

地域ナンバー1、オンリー1を目指して

昨年6月よりG-7グループの一員となり、「業務スーパー」、「めぐみの郷」とともに出店してまいりました。また、平成28年3月に北海道・旭川の商業施設「Feeeal旭川」内に全国89店舗目となる「テラバヤシ東加古川店」をオープンいたしました。今後も、「業務スーパー」や「めぐみの郷」併設店だけでなく、大型商業施設のテナントとしても出店してまいります。



テラバヤシ東加古川店

業務スーパー

めぐみの郷とのコラボ

昨年6月に子会社化した「テラバヤシ」とともに、出店を加速いたしました。また、「めぐみの郷」をテナントとして迎え、平成27年11月に複合施設「サザンモール六甲」内に「業務スーパー」、「テラバヤシ」そして「めぐみの郷」を同時オープンいたしました。平成28年3月には「業務スーパー泉佐野中庄店」をオープンし、「めぐみの郷」および「テラバヤシ」もテナントとして同時出店いたしました。今後、業務スーパーは低価格で高品質な魅力ある商品を提供してまいります。



業務スーパー 東加古川店

めぐみの郷

出店形態の多様化

平成27年11月に出店した「めぐみの郷がち サザンモール六甲店」や「めぐみの郷がち イオン洛南店」など、今までの大型店舗にこだわらず、小型店舗やショッピングモール内のテナント出店、また「業務スーパー」内のテナント出店を展開いたしました。都市型の新たな顧客層の獲得と知名度向上を狙い、今後もこのコラボレーションによる展開を進めてまいります。



めぐみの郷 鈴鹿道伯店

バイクワールド

海外出店3店舗目

国内12店舗目、「バイクワールド岐阜店」を岐阜市内に平成28年3月にオープンいたしました。岐阜店は岐阜県内での随一の大型バイク用品専門店となり、県内外の集客が見込まれます。また、同月には海外3店舗目となる「バイクワールド バンコク・ナワミン店」をオープンし、アジア屈指のバイク保有台数を誇る、バンコク市民のニーズに応えるべく、用品販売および点検整備の充実を見込んでいます。



バイクワールド バンコク・ナワミン店

串かつだるま

大阪の人気店を海外展開

平成27年12月に「串かつだるま中山長安店」を台北にオープンいたしました。昨年6月に「串かつだるま」を運営会社する株式会社一門会とライセンス契約を締結し、「串かつだるま 中山長安店」を東南アジアで展開していくことに基本合意しました。台北市民の好評をいただき、更なる展開を進めてまいります。



串かつだるま 中山長安店

カーブス

神奈川県内で着実に出店

カーブスは、利用者もインストラクターも女性のための予約なしで運動ができる30分の健康体操教室です。40～60代を中心に、生活習慣病などの予防や健康増進を目的にご利用いただいています。平成28年1月に新丸子店、3月に横浜片倉店をオープンいたしました。引き続き、神奈川県を中心に、関東地方での出店を想定しています。

〈新店舗一覧〉

※平成27年10月1日～平成28年3月31日

■オートバックス

平成27年10月24日	オートバックスカーズ習志野台店
平成27年11月13日	オートバックスエクスプレス真庭店
平成28年 2月 9日	オートバックスエクスプレスNEW土山店

■業務スーパー

平成27年10月22日	業務スーパー滝山店
平成27年11月26日	業務スーパーサザンモール六甲店
平成27年12月 3日	業務スーパー福住店
平成28年 2月18日	業務スーパー東加古川店
平成28年 3月 3日	業務スーパー泉佐野中庄店

■テラバヤシ

平成27年10月22日	テラバヤシ滝山店
平成27年11月26日	テラバヤシサザンモール六甲店
平成27年12月 3日	テラバヤシ福住店
平成28年 2月18日	テラバヤシ東加古川店
平成28年 3月 3日	テラバヤシ泉佐野中庄店
平成28年 3月18日	テラバヤシフィール旭川店

■めぐみの郷

平成27年10月22日	めぐみの郷 泉大津店
平成27年11月10日	めぐみの郷 鈴鹿道伯店
平成27年11月26日	めぐみの郷がち サザンモール六甲店
平成27年12月 3日	めぐみの郷がち イオン洛南店
平成28年 3月 3日	めぐみの郷 泉佐野中庄店(リニューアル)

■バイクワールド

平成27年10月30日	バイクワールド姫路今宿店
平成28年 3月 3日	バイクワールド岐阜店
平成28年 3月25日	バイクワールドバンコク・ナワミン店

■カーブス

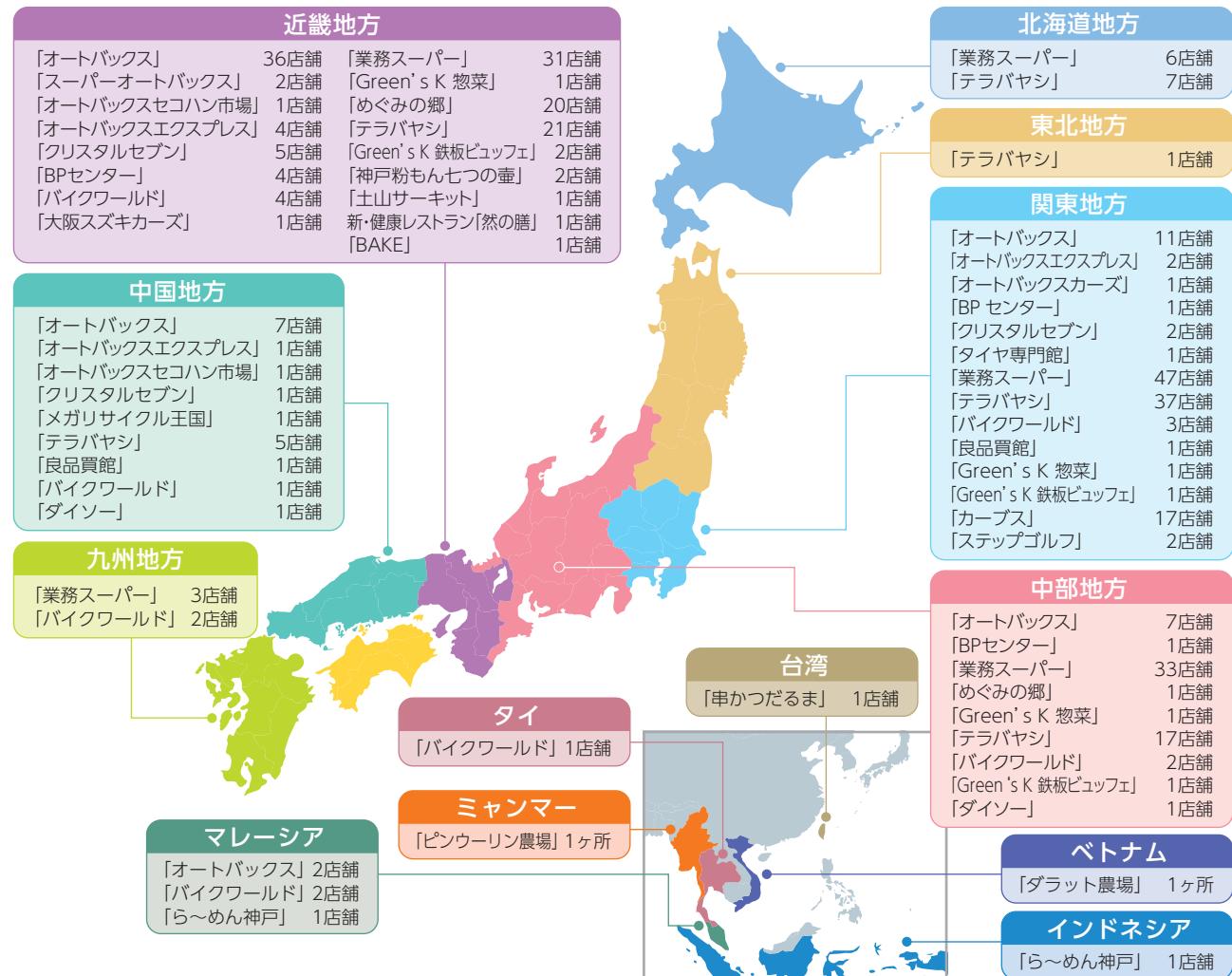
平成28年 1月 1日	カーブス新丸子店
平成28年 3月15日	カーブス横浜片倉店

■海外

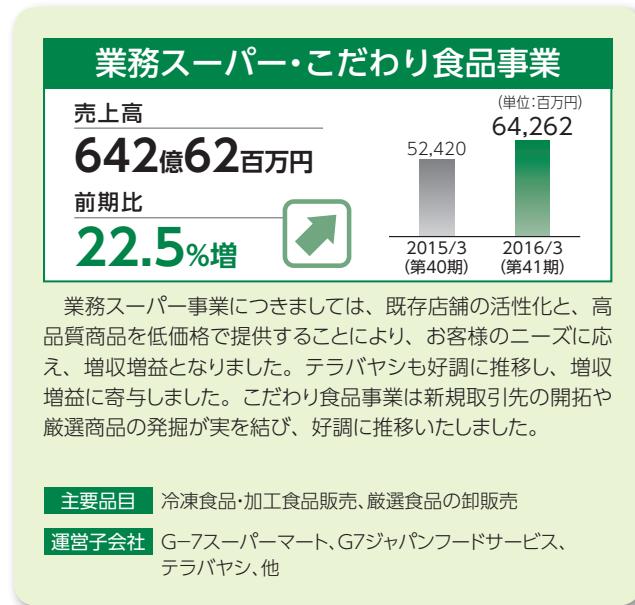
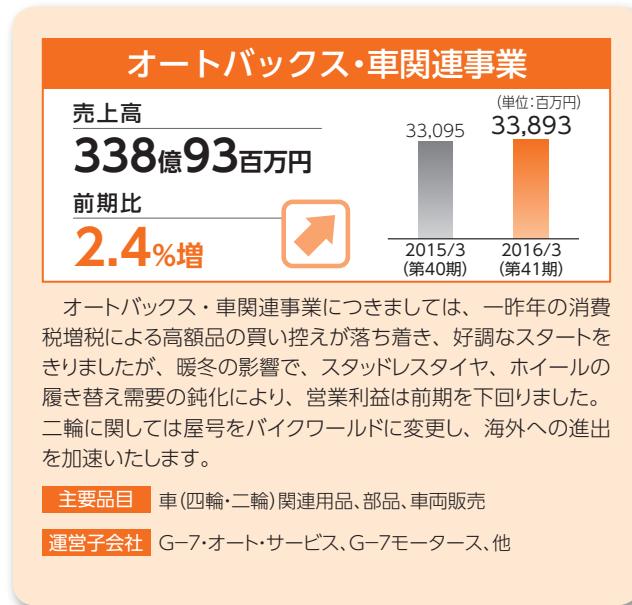
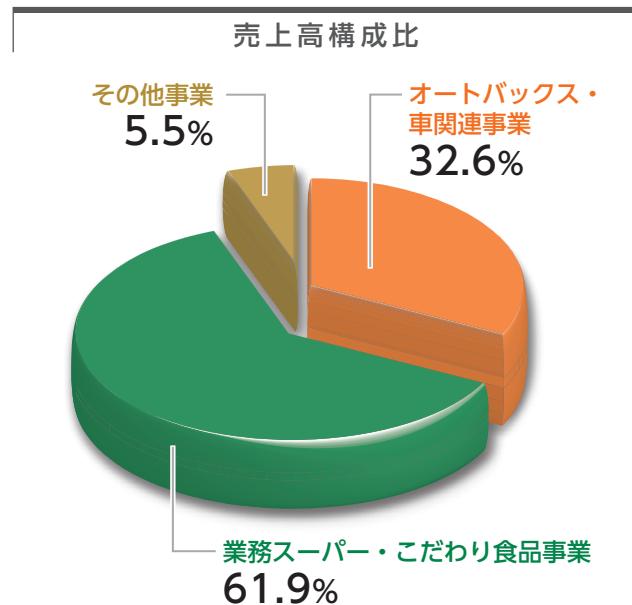
平成27年12月 1日	串かつだるま中山長安店
-------------	-------------

ファンづくりのグローバル化へ G-7ネットワーク

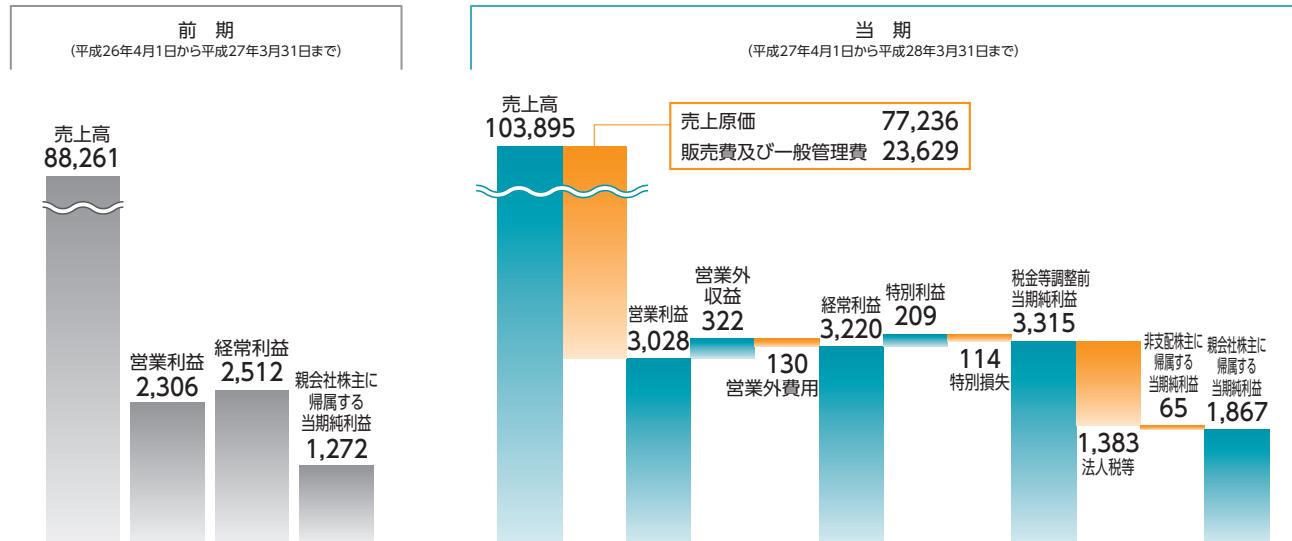
未来への新たな価値づくりで、顧客満足を高めるサービス・商品をお届けします。



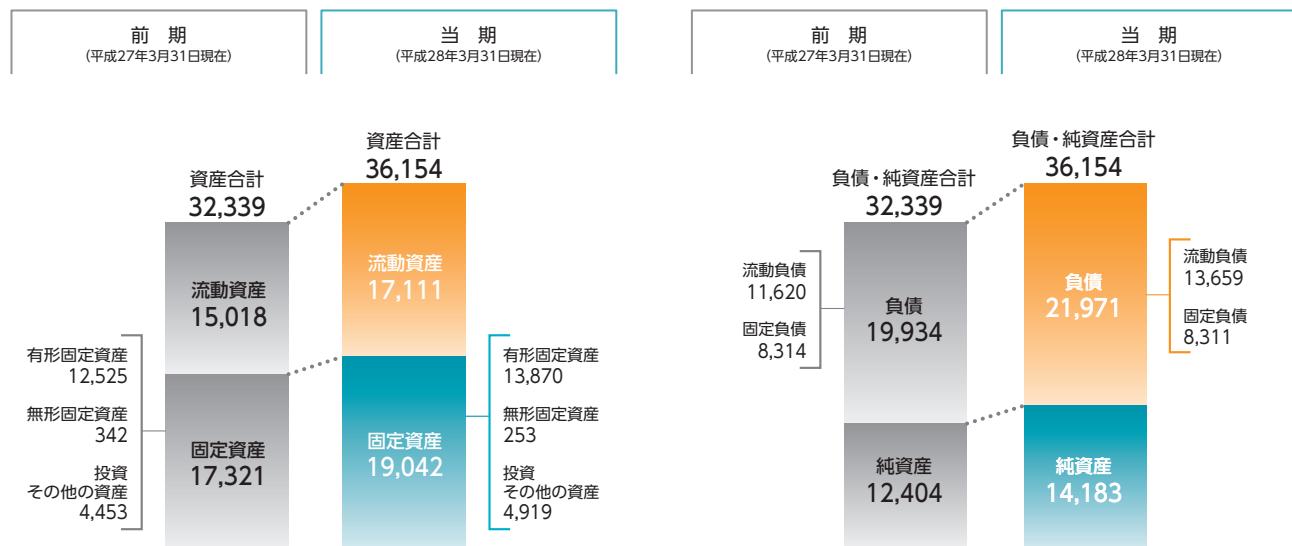
(平成28年3月31日現在)



▶ 連結損益計算書(要旨) (単位:百万円)



▶ 連結貸借対照表(要旨) (単位:百万円)



▶ 株式の状況 (平成28年3月31日現在)

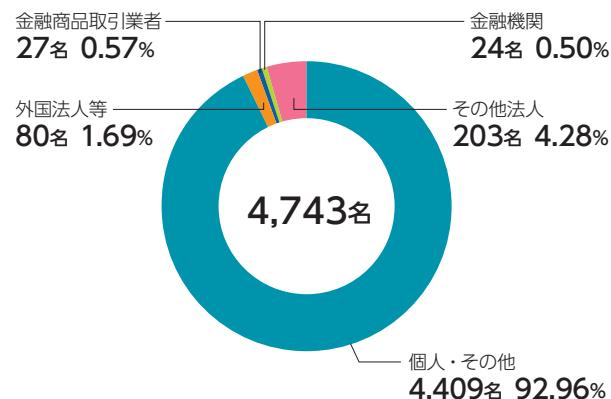
発行可能株式総数 52,000,000株
 発行済株式の総数 13,336,400株
 株主数 4,743名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
木下 守	1,830 千株	15.11 %
木下 智 雄	1,829	15.10
関 稚 奈 巳	1,129	9.32
有限会社キノシタファミリーサービス	1,094	9.03
木下 陽 子	826	6.82
MSIP CLIENT SECURITIES	390	3.22
株式会社オートバックスセブン	337	2.78
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	174	1.43
BANK JULIUS BAER AND CO., LTD.	149	1.23
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	124	1.02

(注) 1. 当社は、自己株式1,225,569株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

▶ 所有者別株主分布 (平成28年3月31日現在)



▶ 会社の概況 (平成28年3月31日現在)

商号	株式会社G-7ホールディングス G-7 HOLDINGS Inc.
設立	昭和51(1976)年6月18日
資本金	17億8,570万円
代表者	代表取締役会長 木下 守 代表取締役社長 金田 達三
本社	神戸市須磨区弥栄台三丁目1番地の6
事業内容	傘下の各事業会社を支配・管理する持株会社
従業員数	1,615名(グループ計)
ホームページ	http://www.g-7holdings.co.jp/

▶ グループ企業 (平成28年3月31日現在)

国内	海外
株式会社G-7・オート・サービス	株式会社G-7スーパーマーケット
株式会社G-7デベロップメント	株式会社G-7モータース
株式会社G7ジャパンフードサービス	株式会社G-7アグリジャパン
株式会社テラバヤシ	

(注) 平成28年4月1日に下記3社は商号変更になりました。
 株式会社G-7デベロップメント → 株式会社G-7リテールジャパン
 株式会社G-7モータース → 株式会社G-7バイクワールド
 株式会社テラバヤシ → 株式会社G-7ミートテラバヤシ

G7 INTERNATIONAL PTE. LTD.	G7(CAMBODIA) CO., LTD.
G7 RETAIL MALAYSIA SDN. BHD.	G7-MK(THAILAND) CO., LTD.
G7 AGRI VIET NAM CO., LTD.	G7 FOODS ASIA PTE. LTD.
PT. G7 SERVICE. INDONESIA	七福集团有限公司(香港)
CM G-7 AGRI MYANMAR CO., LTD.	七福股份有限公司(台湾)

▶ 役員状況 (平成28年3月31日現在)

取締役会長 (代表取締役)	木下 守	取締役 坂本 充
取締役社長 (代表取締役)	金田 達三	取締役 福西 裕
取締役副社長	木下 智雄	取締役 志田 幸宏
取締役 岸本 安正		監査役(常勤) 橋本 正治
取締役 松田 幸俊		監査役 上甲 悌二
取締役 奥本 恵一		監査役 西井 博生

(注) 1. 坂本充氏、福西裕氏および志田幸宏氏は、社外取締役であります。
 2. 橋本正治氏、上甲悌二氏および西井博生氏は、社外監査役であります。
 3. 当社は、坂本充氏、福西裕氏、志田幸宏氏、上甲悌二氏および西井博生氏を、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。